

授業 科目名	【G】	特殊講義(経営組織論)	区 分	開講年次	【G】2	単位数	【G】2	
	【H】	専門講義(経営組織論)			【H】2		【H】2	
	【I】	専門講義(経営組織論)			【I】2		【I】2	
科目区分	専門科目							
授業形態	対面開講							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブ タイトル	最強の組織を目指して				担当者	野呂 一郎		
授業概要	【概要】	組織とは、現代において何か事を起こし、成功させるためには欠かせない考え方である。人間、一人では大きなことは成し遂げられないものなのだ。組織とは、合理的な、科学的な人間の力を最大限に発揮する原理である。しかし、同時に組織という考え方も、変化に合わせて変わっていかねば、勝てない。組織に関するあらゆる考え方を共有しながら、現代における最強の組織とはどうあるべきか、みんなで考えてみよう。この組織論はアメリカのorganizational behavior(組織行動学)という学問の体系を踏襲するものだ。理論もやるが、世界最新の組織情報をふんだんに取り入れ、現代の組織について、皆さんに最新の考え方もお伝えする。AKBやEXILEの強さも組織論と無縁ではない。なお、企業事例は最新のものに置き換わる可能性がある。						
	【到達目標】	組織には動かさない原則もあるが、変化に対応する柔軟性も欠かせないということの理解。						
履修条件	特にないが、経営学関連の基礎科目(特殊講義(経営学概論)Ⅰ・Ⅱ 特殊講義(経営管理)Ⅰ)を履修済であることが望ましい。							
アクティブ ラーニングの 方法	【-】	事前学習型	【-】	反転授業	【-】	調査学習	【-】	フィールドワーク
	【-】	双方向アンケート	【-】	グループワーク	【-】	対話・議論型授業	【-】	ロールプレイ
	【-】	プレゼンテーション	【-】	模擬授業	【-】	PBL	【-】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	- (当てはまらない)						
他科目との 関連性	経営学科目はどの科目も他の科目と密接に関連しており、2つ以上の科目を取ることで学習上の相乗効果が期待できる。多くの科目を取れば取るほど、学習効果が上がるのであるべく多くの科目を取ることを勧める							
教科書	「産業心理と経営学」 北大路書房							
参考書	「ナウエコノミー 一新・グローバル経済とは何か」学文社 野呂一郎							
評価方法	受講態度、確認テスト等の結果を総合考慮して成績を評価する。(受講態度30%・学習到達度の確認テスト70%) 確認テストは概念を適切に理解して、自分の言葉で表現しているかを主にチェックする							
フィードバック 方法	教員が採点・評価をした課題、小テストやレポートを返却する							
評価基準	上記授業内容について、これをよく理解し、適切に表現できた者にはその程度に応じて「S」または「A」を与える。単元の内容についての理解や表現に何らかの不適切な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」とし、単元の内容についての理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」とする。なお、試験欠席など、評価不能の場合には「F」とする。							

授業 科目名	【G】	特殊講義（経営組織論）	区	開講年次	【G】2	単位数	【G】2
	【H】	専門講義（経営組織論）	分		【H】2		【H】2
	【I】	専門講義（経営組織論）	選		【I】2		【I】2
授業回数	授業内容						
1	ガイダンス—本講義のすすめ方—及びGAMA(グーグル、アップル、メタ、アマゾン)がなぜ強いかにについての講義 予習: 指定資料を読んでくる(計120分程度) 復習: 現在の企業の在り方と講義の内容を対比する(計120分程度)						
2	組織とは何か 予習: 指定資料を熟読 / 予告企業事例を考える(計120分程度) 復習: 学説・事例の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)						
3	組織論の歴史 予習: 教科書第1章熟読/予告企業事例を考える(計120分程度) 復習: 学説・事例の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)						
4	分業と組織 AKBとEXILEにみる現代の分業とは何か 予習: 教科書第2章熟読/予告企業事例を考える(計120分程度) 復習: 学説・事例の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)						
5	組織と情報 予習: 教科書第3章熟読/予告企業事例を考える(計120分程度) 復習: 学説・事例の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)						
6	組織は戦略に従うか 予習: 教科書第4章熟読/予告企業事例を考える(計120分程度) 復習: 学説・事例の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)						
7	事業部制とは何か 予習: 教科書第5章熟読/予告企業事例を考える(計120分程度) 復習: 学説・事例の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)						
8	マトリクス組織とは何か 予習: 教科書第6章熟読/予告企業事例を考える(計120分程度) 復習: 学説・事例の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)						
9	官僚組織とは何か 予習: 教科書第7章熟読/予告企業事例を考える(計120分程度) 復習: 学説・事例の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)						
10	グローバリゼーションと組織 予習: 教科書第8章熟読/予告企業事例を考える(計120分程度) 復習: 学説・事例の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)						
11	マクドナルドにみる、変化に対応する組織とは 予習: 教科書第9章熟読/予告企業事例を考える(計120分程度) 復習: 学説・事例の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)						
12	現代における組織研究① なぜ、日本メーカーはサムソンに勝てないのか 予習: 配布資料を熟読/予告企業事例精査120分程度) 復習: 学説・事例の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)						
13	現代における組織研究② Uber配達員はなぜロゴを隠すのか 予習: 配布資料を熟読/予告企業事例精査120分程度) 復習: 学説・事例の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)						
14	現代における組織研究③ ソフトバンクの海外M&Aの勝算を占う 予習: 配布資料を熟読/予告企業事例精査120分程度) 復習: 学説・事例の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)						
15	総括と学習到達度の確認テスト 予習: 教科書の講義に対応するページを読み直すこと(計120分程度) 復習: 学説・事例の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)						
その他	野呂は毎日noteに世界経済の最新情報を紹介、分析する記事を書いています。 ぜひ皆さんも <a href="https://note.com/noroichiro/">https://note.com/noroichiro/</a> で毎日見て下さい。必ずこの科目の勉強に役に立ちます。						